

大阪大学GCOEプログラム「コンフリクトの人文学」国際シンポジウム

トランスナショナル時代における地中海と「境界」：人類学の視点から

Blurring Boundaries: Toward the Anthropology of Translocalities in and beyond the Mediterranean

日時：2010年3月13日（土）13:30-17:30

場所：大阪大学大学院人間科学研究科（吹田キャンパス）東館106教室

参加方法：無料、事前登録不要、英語講演

鹿木恵子（桜美林大学）

「イスラームのエキュメニズムとトランスナショナルな動向：アラウィー教団の平和構築ストラテジー」
"Ecumenism and Transnational Movement in Islam: A Peace-building Strategy of the Sufi Tariqa al-Alawiyya"

A.リチャード・ノートン（ボストン大学）

「バーレーンにおける儀礼、アイデンティティ、トランスナショナルリティ」
"Ritual, Identity and Transnational Currents in Bahrain"

石原美奈子（南山大学）

「聖地で越えられる宗教・民族の境界：ファラカサ・コネクション」
"Transcending Ethno-Religious Boundaries at Pilgrimage Centers: The Case of Faraqasa in Ethiopia"

藤原久仁子（大阪大学）

「トランスローカリティと聖性認識：オーストラリアにおけるマルタ写し聖場の展開から」
"Translocalized Sacredness in the Transnational Settings: The Reproduction of Roman Catholic Sites in and beyond Malta"

竹中宏子（早稲田大学）

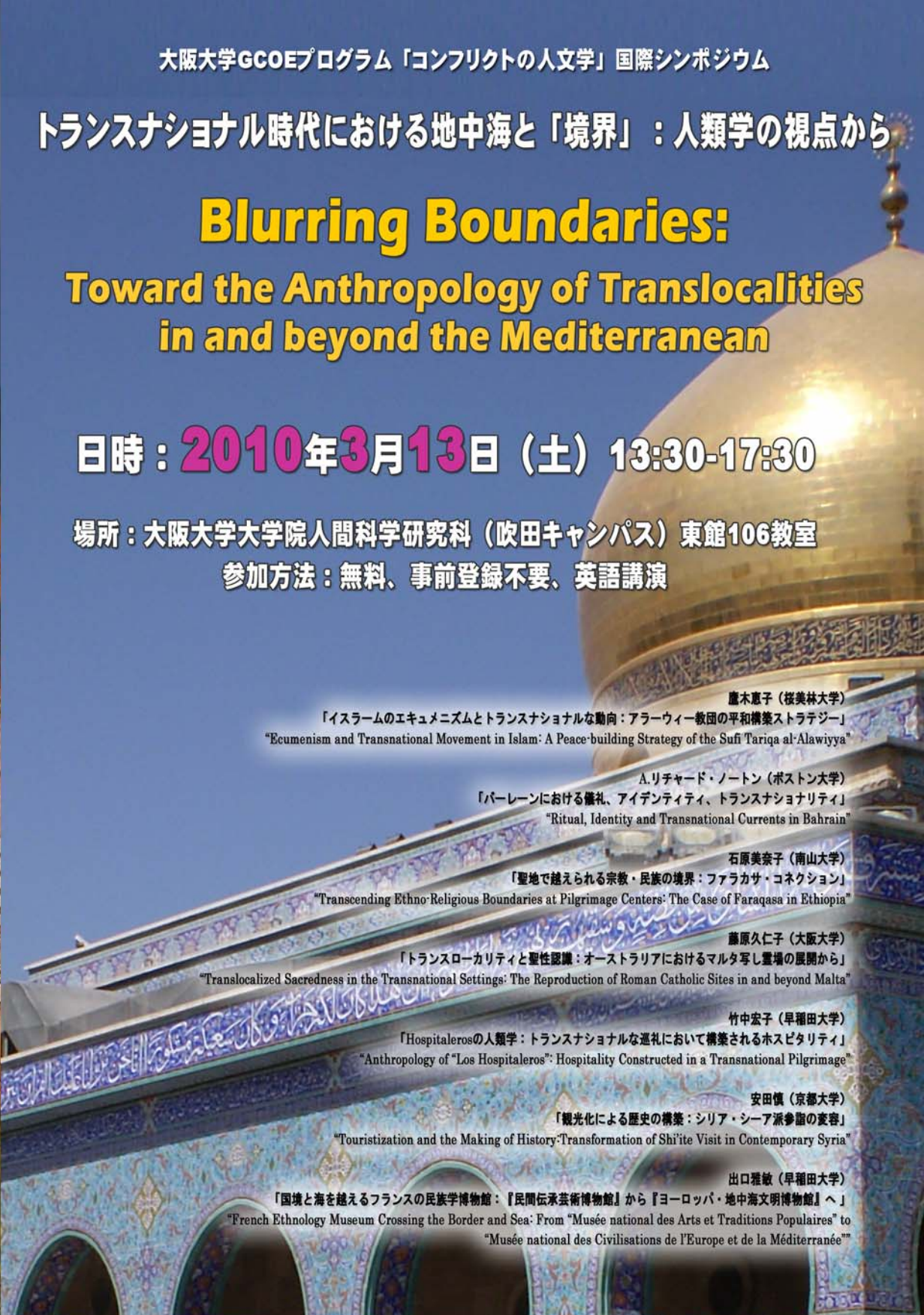
「Hospitalerosの人類学：トランスナショナルな巡礼において構築されるホスピタリティ」
"Anthropology of "Los Hospitaleros": Hospitality Constructed in a Transnational Pilgrimage"

安田慎（京都大学）

「観光化による歴史の構築：シリア・シーア派参詣の変容」
"Touristization and the Making of History: Transformation of Shi'ite Visit in Contemporary Syria"

出口雅敏（早稲田大学）

「国境と海を越えるフランスの民族学博物館：『民間伝承芸術博物館』から『ヨーロッパ・地中海文明博物館』へ」
"French Ethnology Museum Crossing the Border and Sea: From "Musée national des Arts et Traditions Populaires" to "Musée national des Civilisations de l'Europe et de la Méditerranée"



主催：大阪大学グローバルCOEプログラム「コンフリクトの人文学」

研究プロジェクト「地中海地域におけるトランスナショナルリティに関する人文学的研究」